

AOI 通信

静岡音楽館倶楽部情報誌 AOI Information Magazine

良質を身近に！感動を身近に！

夏号

2009
SUMMER
No.54

真夏の喧騒に舞い戻った。

少年はあわてて、

永遠の深淵をのぞいた気がして、

すべての音が消える。

一瞬だけ、世界が止まる。

少年は真っ青な空を見上げた。

そのときふと、

暮ら
五の
線譜



写真／多々良栄里

インタビュー Interview with Naoki IKEDA

池田直樹

(バス・バリトン)

知ってる？ AOI

コンサートレポート

野平一郎 ピアノ・リサイタル

AOIゆかりのアーティスト

横山靖代さん 中村真紀子さん

JR
JR東海

表紙コンセプト：耳を澄ませば、「音楽」は、日常の何気ない風景や、ひとびとの心の中にあふれています。AOIの提供する音楽も、そんな風に自然にひとの心を動かすものでありたいと思っています。

池田直樹

Naoki IKEDA

日本のオペラ界になくてはならぬ存在であり、

玄人はだしの料理の腕前でも知られる

バス・バリトンの池田直樹さん。

その素顔は、人生を愛し、

歓びを人と分かち合うことを知る、

太陽のような微笑みに満ちていた。

池田直樹 (バス・バリトン)

東京芸術大学卒業、同大学院修了。第10回東京国際音楽コンクール第2位受賞。第7回ジロー・オペラ賞受賞。文化庁派遣でミュンヘン留学。重厚な役から軽妙な役まで何れも見事に演じて評価が高く、我が国オペラ界では欠かせない存在。オペラ制作者としても〈サムソンとデリラ〉〈奥様女中〉等の作品を手掛けた他、演出家としては〈チャールダーシュの女王〉〈フィガロの結婚〉、さらに〈コシ・ファン・トゥッテ〉の新鮮な演出が話題となった。サントリー・ホールでの「二期会創立50周年記念／30日連続演奏会」、「100曲リクエスト・コンサート」など演奏会企画でも注目を集めている。他分野でも活躍、NHK「きょうの料理大賞1999」で部門第1位を受賞。著書に『声の力』（河合隼雄、阪田寛夫、谷川俊太郎氏との共著。岩波書店）。新国立劇場〈喪服の似合うエレクトラ〉に演劇俳優として出演を果たし新しく活躍の舞台は広がるばかりである。二期会会員。

「歌と料理で、できること」

歌を料理のフルコースに見立てたコンサート「シェフ池田の『おいしい歌はいかが?』」は、日本を代表するバリトン歌手の池田直樹さんの演出によるコンサート。シェフに扮した池田さんが、古今東西いろんなジャンルの歌を彩りよくあしらって、前菜、魚料理、メインの肉料理、そしてデザート、4つのパートに分けて聴かせる。お土産＝アンコールが終わると、聴衆は池田さんオリジナルの本物の料理レシピをもらって家路に着くという、とても洒落た試みだ。

池田さんが、この一風変わったコンサートを始めたのは、料理好きが高じた末の、ちょっとした遊び心がきっかけだった。「東京でソプラノ歌手の島田裕子さんと開いた演奏会で、休憩の間に僕たちのレシピで作った料理をお客様に供するというサプライズをやったことがあるんです。そんなことをいろいろやっているうちに、自然に形になったんだね」。池田さんの目がいたずらを企む少年のように、笑っている。

料理との出会いは、大学時代に一人暮らしを始めたころにさかのぼる。「しつこい性格ですから、最初はインスタントのカレールーはどれが一番おいしいか、に始まり、どんどん本格的になって、イギリス風のカレーからインドカレーまで、独学で作ってしまえるようになったんです。いまではインド料理でも和食でもフルコースで作れま

す」。ほがらかにおっしゃるが、その探究心は実に旺盛で、いつのまにか友人の料理評論家山本益博氏をうならせ、NHKの「きょうの料理大賞1999」で部門第1位に輝くまでになった。もちろん、その間精進したのは料理だけではない。本業の歌では東京二期会オペラ劇場公演や新国立劇場公演など数々の大舞台に出演し、さらに《フィガロの結婚》の二期会公演や、《コシ・ファン・トゥッテ》などの優れた演出でも頭角を現し、日本のオペラ界になくてはならないバリトン歌手としての地位を築いた。

「ものを作ることが好きなのは、母親譲りかもしれないね」。子どもの頃、池田さんの姉弟3人の洋服はすべて母の手作りだったという。手のかかる丁寧な仕事をする母に育てられた池田さんには、歌も、料理も、手を抜くことなど考えられないのだ。

「大事なものは人を喜ばせること」

料理だけでなく、池田さんの企画する演奏会はどれも遊び心溢れるアイデアでいっぱいだ。「たとえば『100曲リクエスト・コンサート』。100曲のリストをご用意して、会場のお客様から『この歌を!』とリクエストしていただき、即興で歌うんです。他には『御代は見てのお帰り』なんていうのをやりました。入場無料、退場有料なんていう、歌を聴いてお帰りの際にお客様が考えた

分だけ御代をいただくというコンサートです」。大ホールでしかできないクラシック音楽の素晴らしさはもちろんある。でもお客様との距離が近い舞台で音楽を通して話しかけ、知ってもらい、楽しんでもらうこと。一人の歌い手として、それはとても大切なことに違いない。クラシックの「食わず嫌い」もちょっとしたことで「なんだ、普通に楽しめるんじゃない」に変わる。そういうきっかけを作れたら、と池田さんは考えている。「ただ大学で勉強し、練習をたくさんやりました。だから聴いてくださいという歌ではなくて、僕はおお客様の喜ぶ顔がみたい。その喜びのために、自分の存在があるんです」。

演奏というのは、その人の普段以上のものではないと池田さんは言う。日常をいかに分別くさくせずに、日々楽しめるか。

「山へ歩きに行ったらね、僕は山に拍手して誉めるんです。君たちは、なんて美しいんだ。その春の初めにふさわしい美しい緑! っていう具合に」。池田さんはそう言うと、今年の春訪れたという山の息吹を思い出したように、にこやかに拍手の仕草をした。

こんなことができる大人の男性はそうそういない。チャーミングで、温かで、いろいろあってもユーモアを忘れない。人生を楽しむコツを知っている本物の大人の生き方は、池田さんの歌そのもののようだ。

静岡音楽館AOI コンサートシリーズ2009-10

ブラヴォー・アンコール! シェフ池田の「おいしい歌はいかが?」

2007年に開催、大好評だったコンサート。ユニークなアイデアで日本の音楽界をリード、本格的な美食家でもある池田直樹がシェフの装いで贈る美味しい歌のフルコース。音楽にあわせてオリジナルレシピも紹介。

10/10(土) 18:00 開演(17:30 開場)
全指定2,500円(会員2,250円 22歳以下1,000円)

出演 澤畑恵美(ソプラノ)、池田直樹(バス・バリトン)、河原忠之(ピアノ)
曲目 G.F.ヘンデル：歌劇《セルセ》HWV40より〈オンブラ・マイフ〉
H.マンシーニ：映画「ティファニーで朝食を」より〈ムーン・リバー〉
W.A.モーツァルト：歌劇《フィガロの結婚》K.492より〈もう飛ぶまいぞ この蝶々〉
C.F.グノー：歌劇《ファウスト》より〈宝石の歌〉 (ほか)



2007年10月公演より

知^{What's AOI?}ってる? AOI

今号からはじまるこのコーナーでは、
まだまだ知られていないAOIの“コンサート以外の表情”についてご紹介していきます。

AOI スタッフ
森拓也

AOIって、 どんなところ?

「静岡音楽館AOI」といえば、JR静岡駅北口の、「郵便局の上のホール」。・・・ということ
ことは、ご記憶いただいているかも知れません。しかし、AOIの施設はホールだけでは
ありません。そこで、このたび皆さんの疑問にお答えし、AOIの全容をご紹介します。

そもそも、 AOIって、 何の略?

実は、略称ではなく、愛称です。公募した案の中から
「静岡音楽館」と「葵ホール」を選び、2つを併せました。
「葵ホール」の「あおい」を「AOI」と表記し「エーオーアイ」と読んでいただくことで、外国からのお客様や出演
者の方にも、すべて母音で発音される響きで当館を覚えてもらおうと考え、「静岡音楽館AOI」となったのです。

いつ できたの?

1995年5月に開館しました。伝統を継承しながら、
新しい音楽文化を創り、育てていきたい。新しい音
との出会い、ひととの出会いを通じて、静岡の音楽
文化を創造していきたい。—そんな思いからAOIは
誕生しました。

どんな ホールなの?

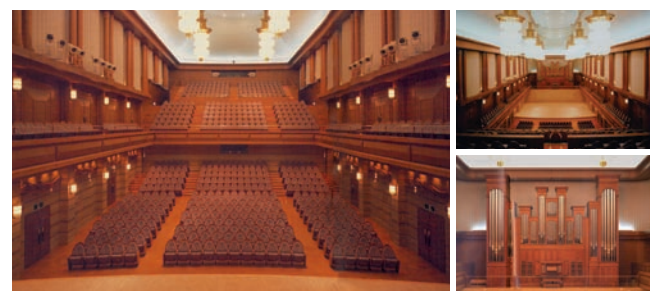
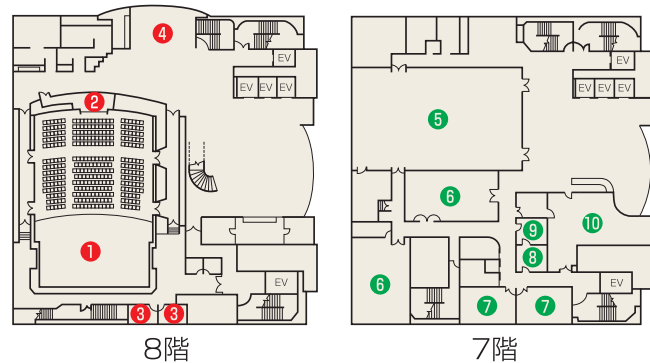
室内楽に適したシューボックス・タイプのコンサート
ホールです。最高レベルの音響効果を誇り、その響
きのすばらしさは、世界的な音楽家たちから認めら
れ、愛されています。また、フランスのケルン社製の
パイプオルガンを有しています。

ホールの他に 何があるの?

7階にはインフォメーション、講堂やリハーサル室が
あり、様々な目的にご利用いただけます。詳しくは
右図をご覧ください。

AOIを 利用するには…?

AOIの施設は、音楽を聴くだけでなく、皆さまにご利用頂くことができます。
◎利用時間／9:00～21:30
◎休館日／月曜日(ただし祝日開館、翌日休館)、年末年始12/28～1/4
◎申込み方法／9:00～21:30の間、7階インフォメーションで受け付けています。
◎受付期間／ホール:使用日の1年前の月の初日から1ヶ月前まで
講堂:使用日の6ヶ月前の月の初日から10日前まで
リハーサル室:使用日の3ヶ月前の月の初日から10日前まで
※「オルガン練習」の利用も可能です(お申込みは使用日の1ヶ月前から前日まで)。



①コンサートホール

②親子室

小さなお子様をお連れのお客様は、こちら
からご覧いただけます。

③楽屋

関係者の控室です。

④バーカウンター

開演前や休憩時間におくつろぎください。

⑤講堂

ミニ・コンサートや講演会など多目的に
ご利用いただけます。

⑥リハーサル室(1・2)

リハーサルや音楽練習のための部屋です。

⑦控室(1・2) ⑧控室3 ⑨応接室

コンサートやイベント時の控室などとして
ご利用いただけます。

⑩インフォメーション

チケットのお求め、施設のご利用について
の窓口です。



バーカウンター



講堂



リハーサル室

コンサートの内容は どうやって決めているの?

AOIのコンサートシリーズで開催する公演は「バリエーション
豊かで質が高い」との評価をいただいています。ここでは、その
多彩なプログラムがどのようにして決まるのかを、ご紹介します。

AOIには「芸術監督」がいます。

芸術監督とは、劇場・ホールにおいて、公演プログラ
ムの選定や教育普及活動の方針を決定する人
です。また、施設の顔として、それらを発信する役
割も持っています。静岡音楽館AOIでは、2005年
から、野平一郎氏が芸術監督を務めています。



芸術監督

野平一郎 (作曲家、ピアニスト)
Ichiro NODAIRA

東京芸大、同大学院、バリ国立高等音楽院に学ぶ。ピアニストとして
の活躍のみならず、作曲家としても数多くの委嘱作品がある。芸術選
奨文部科学大臣賞(2005年)はじめ多くの賞を受賞。90～2002年、
東京芸大助教授。2005年より静岡音楽館AOI芸術監督。

AOIには「企画会議委員」がいます。

毎年、年度末に次々年度の企画会議が開かれ、芸術監督と5人の
企画会議委員が、企画案を持って集まり協議します。その後、芸術監
督とAOIのスタッフとで、コンサートの日程などを調整していきます。

企画会議委員は、それぞれの専門分野を活かしてAOIならではの
コンサートを企画します。平成21年度のコンサートシリーズでは、
それぞれ以下のコンサートをプロデュースしています。



池田直樹
(バス・バリトン歌手)
Naoki IKEDA

10/10(土) 18:00開演
ブラヴォー・アンコール!
シェフ池田の
「おいしい歌はいかが?」

日本のオペラ界では欠かせ
ない存在の、歌手であり演
出家。得意の「料理」と音楽
を結びつけ、趣向を凝らした
楽しいコンサートを企画。



高橋アキ
(ピアニスト)
Aki TAKAHASHI

2010
2/5(金) 19:00開演
ハイパー・ビートルズ

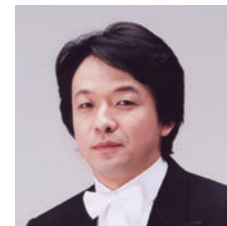
研ぎすまされた知性と現代
性を持つピアニスト。内外の
現代音楽家がビートルズをア
レンジしたピアノ曲集に、ロッ
クの鬼才と、ボーカルを迎え
てのステージ。



田村博巳
(演出家)
Hiromi TAMURA

7/18(土) 15:00開演
民俗と都市の芸能
「江戸の囃子と箏歌」

民俗儀礼や口頭伝承の研究
に基づく日本の伝統芸能公
演を企画制作する演出家。し
っとりとした箏歌と江戸の音
風景が繰り広げられる。



沼尻竜典
(指揮者)
Ryusuke NUMAJIRI

9/13(日) 15:00開演
オーケストラを聴こう
東京都交響楽団
メンデルスゾーン名曲選

オペラから現代まで、緻密な
解釈と的確な指揮により国
内外で活躍する指揮者。都
響を自ら率いてのメンデルス
ゾーン・プログラム。



福田進一
(ギタリスト)
Shin-ichi FUKUDA

12/25(金) 19:00開演
ブラヴォー・アンコール!
ジャパン・ギター・カルテット

ボーダレスな活躍で、日本の
クラシック・ギターの地位を
築いたギタリスト。弟子であ
る人気奏者を集めた、贅沢
なギター・カルテット。

AOIには「市民会議委員」がいます。

コンサートには、市民会議委員の意見も反映されます。市民会議委員は、音楽にゆかりのある方や公募で選ばれた静岡市民の皆さんで構成
され、より聴衆に近い視点から、ご意見をいただいています。

市民会議委員／飯田英夫、河合代悟、北山敦康、後藤千恵子、柴崎博昭、高瀬健一郎、立浪國男、塚本伸一、戸崎文葉 (50音順)

AOIのコンサートシリーズは、このように、専門家による企画に市民の意見を反映して決定しています。芸術監督
はじめ、委員、スタッフ一同が自信を持っておすすめするプログラムを、どうぞお楽しみください。

Concert Report

コンサートレポート



ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ選集Ⅰ

「野平一郎 ピアノ・リサイタル」5月15日(金)レポート

静岡音楽館 AOI 市民会議委員 高瀬 健一郎(常葉学園短期大学准教授)

5月15日、「野平一郎 ピアノ・リサイタル」で2009年のコンサートシリーズが幕を開けた。この演奏会は同時に、「ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ選集」の第1回目でもある。

新約聖書にも例えられるベートーヴェンのピアノ・ソナタは、多くのピアニスト達を虜にし、全曲演奏に取り組みさせてきた。それは、一人の演奏家が彼のソナタの変遷を追ひ、全曲を通して解釈する作業と言える。しかし、今回の切り口は全く異なり、様々なピアニストが、彼のソナタをプログラムに取り込むというものだ。この静岡の地で、彼のソナタの多くを生で聴く事ができるだけでも胸ときめく体験であるのに、様々な演奏家達が考えるそれぞれのベートーヴェン像を聴くことができ、更に、それを軸としたプログラミングの妙にも触れる事ができる。これは楽しみ!大いに期待したい。

野平は、ベートーヴェンを尊敬してやまなかった作曲家達の作品を組み合わせ、この選集の1曲目として《テンペスト》を選んだ。

《テンペスト》は、地味な色を選び、激しさより暗さを強く感じさせた。弱音での和音、そしてフェルマータで伸ばされた長音符の、澄み切った響きが美しい。それがほぼ減衰しないかのように聴こえるからまた不思議。

「正統派」という言葉を思い浮かべるような、しっかりとした構築性を感じさせると共に、レチタティーボでは、良く弾かれる音ではなく原版譜に従ったり、楽章の間を空ける事なくほぼ連けて演奏したり、第3楽章の繰返しを省略したり、新たなアイデアを問いかける演奏でもあった。

2曲目には、自室にベートーヴェンの胸像を置くほど強く尊敬していた

作曲家・ブラームスの小品集が置かれた。

第6曲・間奏曲の、遙か彼方から聴こえてくるようなクリアな弱音が素晴らしい。その一方、様々な個性を持った小品が6つ集まったこの曲集に対し、その表情の変化に物足りなさを感じた。

後半はシェンベルクの6つの小品。第2曲では、野平のタッチの変化によって生み出される、無限とも思われるような音色・音質の変化が存分に楽しむことができた。終曲最後の *pppp* が絶品!

続くベルクのソナタは、今宵最も印象に残った演奏であった。

「作品1」という番号からか、オーストリアの作曲家ということからか、私がこれまでに聴いてきた演奏は、鋭角的な硬さを感じさせるものが多く、そのようなのだと思い込んでいた。しかし、野平は軽い音を自由に舞わせ、伸び伸びとした柔らかな旋律を生み出し、まるで優しく吹く風のように、爽やかな印象を残してくれた。

演奏会の最後を締めるのは、ベートーヴェンの《ワルトシュタイン》。細部に拘りすぎず、演奏を楽しむかのようなプレイヤーの姿がそこにあり、型破りではないが、枠にはまりきってしまうわけでもない、どこか新鮮さを感じる演奏であった。一方、休符の処理はかなり自由で、作曲家でもある野平の演奏であるだけに、考えさせられてしまった。

アンコールには、シューマンの《トロイメライ》と、ベートーヴェンの第18番のメヌエットが演奏された。これには譁をかけられた気分だが、答えは探せず、不思議な余韻を感じながら、会場を後にした。



お客様からのご意見・ご感想を紹介し、
スタッフがお答えします。

Q1. ギタリストをたくさん呼んでください。 3/13 静岡音楽館倶楽部会員特別コンサート 「大萩康司 ギター・リサイタル」より匿名希望さん

ご意見ありがとうございます。そんなお客様にぜひお薦めしたい公演が12/25(金)に行われるジャパン・ギター・カルテットです。昨年2月にも行われ、大好評を得た日本屈指のギタリスト4人が再びAOIに集結します。もちろん、先日出演された大萩康司さんも出演しますよ。チケット販売は7月11日(土)9時から、

電話予約は13時から受付開始です。さらに静岡音楽館倶楽部会員になれば、一般発売日より1週間早い7月4日(土)からお買い求めいただけます! 完売必至の人気公演ですので、ぜひお早めどうぞ!

Q2. 静岡音楽館倶楽部会員特別コンサートはいつもよい企画で感謝しています。 匿名希望さん

ご来場ありがとうございます。このコンサートは、静岡音楽館倶楽部会員の特典の一つで、会員の方は無料ですが、質は決して落とさず、ご満足いただける内容を毎年企画しております。そして今年度は、過去、会員の皆さまから多数リクエストを頂戴していた、林美智子さん(メゾソプラノ)が、ついに出演されること

になりました!(2010年3月2日(火)開催予定です)昨年当館で行われた演劇的組歌曲《悲歌集》公演でも大絶賛を受けた彼女の美声は必聴です! また、伴奏は当館芸術監督・野平一郎です。今年度も皆様のご来場をお待ちしております。



Pick up artist
AOI ゆかりのアーティスト
Connection with AOI

Makiko NAKAMURA

中村真紀子さん

(ヴァイオリン)

Yasuyo YOKOYAMA

横山靖代さん

(ソプラノ)



—— AOIとのゆかりやAOIに対するイメージをお聞かせください。
初めてホールの写真を見たときに、オルガンがある落ち着いた素敵なホールだなと思ったのをよく覚えています。今回ここで初めて演奏させていただくのをもとても楽しみにしています。

—— 8月のリサイタルの聴きどころは?
グリーグのヴァイオリン・ソナタをメインに、ヴァイオリンの魅力を聴いていただける素敵な小品をプログラムにしてみました。どこかで聴いたことがあるメロディーもたくさんあると思います。ヴァイオリンを通して、素敵なひとときを皆様とご一緒にできれば、と思っています。

—— 好きな(または尊敬する)作曲家・音楽家はいますか?
どの作曲家も、演奏していると大抵好きになってしまいます。ヴァイオリニストではダビッド・オイストラフを尊敬しています。

—— クラシック音楽以外で、好きな(または尊敬する)アーティストはいますか?
画家のM.シャガールです。

—— 座右の銘は何ですか?
「継続は力なり」

—— 音楽以外で、趣味や特技があれば教えてください。
料理・食べること、両方とも大好きです。最近はハーブ栽培をしていて、新鮮なハーブを料理に使うのが楽しみです。

—— 静岡のお気に入りの場所があれば、教えてください。
富士市にある実家です。近所から茶畑の後ろに大きな富士山と回りに小高い山が連なって見えるのがとてもきれいで、いつ見ても感動します。

—— 星座と血液型を教えてくださいませんか?
いて座のB型です。

中村真紀子 ヴァイオリン・リサイタル

8月8日(土) 18:00開演(17:30開場) 全自由2,000円(会員1,800円 学生1,000円)
出演: 中村真紀子(ヴァイオリン)、アレクサンダー・セメツキー(ピアノ)
曲目: E.グリーグ ヴァイオリンソナタ第3番 ハ短調 op.45
C.ドビュッシー 亜麻色の髪の乙女 ほか

—— AOIとのゆかりやAOIに対するイメージをお聞かせください。
開館当時から、とても響きが美しいホールだと思っていました。これまで数え切れないくらいの演奏をすることができましたが、毎回、すばらしい空間との一体感を満喫しています。また「静岡の名手たち」の公演や2回のリサイタル等、自分のキャリアを重ねる中で節目の演奏をAOIの空間で経験できています。AOIは演奏会のワクワクした高揚感に加えて、温かくホッとした気持ちで演奏ができる場所。自分とまっすぐに向き合うことができます。

—— 7月のリサイタルの聴きどころは?
共演の小森輝彦さんは国際的に活躍するバリトン歌手、ピアノの服部容子さんは、日本を代表するコレペティトゥアです。オペラ芸術を知り尽くした二人を迎えた演奏会では、聴き応えのある本格的な作品《椿姫》と《リゴレット》を選曲しました。字幕を付けていますので初めての方でもオペラのすばらしさを楽しんでいただけたと思います。

—— 好きな(または尊敬する)作曲家・音楽家はいますか?
チャイコフスキー・コンクールに出場したのをきっかけに、ロシアの作曲家の作品を研究し、演奏してきました。特にラフマニノフが好きです。

—— クラシック音楽以外で、好きな(または尊敬する)アーティストはいますか?
好きなアーティストはボニー・ピンクです。ドライブのBGMに最適です。

—— 座右の銘は何ですか?
特にどなたかの言葉ではないのですが、「欲びを持って生きる」ことを心がけています。

—— 静岡のお気に入りの場所があれば、教えてください。
呉服町の紅茶専門店「ヴォワルデテ」です。午後にゆっくりと一人の時間を過ごせます。

—— 星座と血液型を教えてくださいませんか?
魚座のB型です。

横山靖代・小森輝彦 ジョイント・リサイタル
オペラ《椿姫》《リゴレット》ハイライト集

7月31日(金) 19:00開演(18:30開場) 全自由4,000円(会員3,600円 学生3,000円)
出演: 横山靖代(ソプラノ)、小森輝彦(バリトン)、服部容子(ピアノ)
曲目: G.ヴェルディ 歌劇《椿姫》《リゴレット》より

コンサート情報

オーケストラを聴こう 東京都交響楽団 メンデルスゾーン名曲選

9/13(日)15:00開演(14:30開場)全指定6,000円(会員5,400円、22歳以下1,000円) 出演者／渡辺玲子(ヴァイオリン)、沼尻竜典(指揮)、東京都交響楽団
毎年、多くの聴衆に支持されているAOIの「オーケストラを聴こう」シリーズ、2009年は生誕200年のメンデルスゾーンを特集します。曲目は序曲《フィンガルの洞窟》、ヴァイオリン協奏曲等、いずれも名曲ぞろい。日本のみならず世界のヴァイオリン界をリードする渡辺玲子と、沼尻竜典のタクトによる確かな演奏が聴けるコンサートです。ぜひご家族やご友人と素敵なひとときをお過ごしください。

第14回「静岡の名手たち」～オーディション合格者によるコンサート～

10/24(土)18:00開演(17:30開場)全自由1,500円(会員1,350円、22歳以下1,000円)

フレッシュな才能を輩出し続け、静岡の音楽家たちにとって登竜門的存在となっている「静岡の名手たち」。2009年は声楽・弦楽器・打楽器・アンサンブル部門を実施。審査員の厳しい耳に選ばれた若き俊英たちの競演をお楽しみください。

出演者(オーディション合格者)
阿井達也(マリンバ) 小関宏美(ソプラノ) 長瀬千賀子(ソプラノ) 榛葉薫人(テノール)
沼野朱音(ヴァイオリン)(ロダン賞受賞) 生駒宗明(チェロ) 村松美奈、村松里恵(2台ピアノ)

Ticket de Smile

加盟店
募集中

静岡音楽館AOI、静岡アートギャラリー、静岡科学館る・くるが主催する事業等のチケット及び入館券を「チケットdeスマイル」加盟店でご提示いただくと、各店でさまざまなサービスが受けられます。



「チケットでスマイル加盟店」

- | | |
|---------------------------------|------------------------|
| ① 魚彩 静岡南口店 | ⑩ 小皿膳 はなもん |
| ② トラットリアー丁目
静岡駅南口店 | ⑪ 静岡駅北バーキング |
| ③ レストラン
「comme des poissons」 | ⑫ ルモンドふじがや |
| ④ 珈琲の店「レザン」 | ⑬ Bar Chaton |
| ⑤ PUB★きらら | ⑭ 美容室 アクシア。アキ |
| ⑥ スペイン・バスク料理
「LAS TAPAS」 | ⑮ ファミリー食堂 さいとう |
| ⑦ エンゼル | ⑯ ブライダルステーション
ア・デュー |
| ⑧ 静岡シネ・ギャラリー | |
| ⑨ 本格和風酒処「さかな屋」 | |
| ⑩ イタリア料理「Latina」 | |
| ⑪ 小皿膳 はなもん | |
| ⑫ 静岡駅北バーキング | |
| ⑬ ルモンドふじがや | |
| ⑭ Bar Chaton | |
| ⑮ 美容室 アクシア。アキ | |
| ⑯ ファミリー食堂 さいとう | |
| ⑰ ブライダルステーション
ア・デュー | |
| ⑱ 三日月堂 | |
| ⑲ そば処 志ほ川 | |
| ⑳ 鉄板焼 湧登 you-to | |
| ㉑ 入船館南店 | |
| ㉒ 英会話スクール
BEELINE | |
| ㉓ ゆるり屋 二光 | |
| ㉔ こまや化粧品店 | |
| ㉕ 居酒屋食堂 プタチカ | |
| ㉖ 魚膳 | |
| ㉗ 札幌かに本家 | |
| ㉘ 伊太利亭 | |
| ㉙ TULLY'S COFFEE
静岡紺屋町店 | |
| ㊀ 多楽 | |
| ㊁ 駿河呑食処 のっち | |
| ㊂ 居酒屋 海山 | |
| ㊃ 居酒屋 根菜舌 | |
| ㊄ 居酒屋 とんからり | |

【ご利用についての注意】

- チケットに記載の日付(期間)に限り、1回ご利用いただけます。
- チケットを提示されたご本人さまのみ有効です
(お店によって異なる場合があります)。
- チケットのご利用はお早めにお申し出ください。
- サービス内容はお店により異なります。
また、予告なく変更する場合がございます。
詳しくは各店へお問合せください。

(財)静岡市文化振興財団 TEL.054-255-4746
 静岡音楽館AOI TEL.054-251-2200
 静岡アートギャラリー TEL.054-289-5400
 静岡科学館る・くる TEL.054-284-6960

静岡音楽館 AOI の委嘱作品

あと数日で、いよいよオペラ《ボボイ》が初演される。静岡音楽館 AOI 初代芸術監督の間宮芳生に委嘱した作品だ。AOI は1995年に開館してからずっと、年度ごとに1作以上の新しい作品を創ってきた。7月18日には、民俗と都市の芸能「江戸の囃子と箏歌」のコンサートで、21作めの《星合曲(はしあいのうた)》が初演される。寺嶋陸也による歌と箏のための作品で、七夕の夜の、織姫と彦星の逢瀬を描く。これまでの委嘱作品のなかでもっともロマンティックなテーマだ。どんな音楽になるのだろうか。

間宮芳生の後を継ぐ野平一郎芸術監督は、AOI の3つの重点方針のひとつに「現代の音楽、作曲家への積極的支援による創造活動の継承とその国際的共有」を掲げ、委嘱事業に取り組んでいる。彼は、先日、静岡新聞のインタビューに答えて、「最前線の音楽を、海外や東京からではなく、静岡から発信したい」と熱く語った。

これまでさまざまな作品が生みだされた。作曲家は日本だけでなく、フランス、イタリア、フィンランド、中国、ナミビアなどにも及ぶ。ピアノや

ヴァイオリンのためのものから、弦楽四重奏、オルガン、合唱、ヨーヨー・マのための作品、子どもたちのための作品、ジャズ・ピアニストの山下洋輔によるヴァイオリン・ソナタ《Chasin' The Phase(チェイシン・ザ・フェイズ)》(2004)といった異色作まで、そのリストは多彩である。

課題もある。こうして生まれた作品を、初演の1回限りでなく、その後どう活かしていくか。音楽は、聴くことができれば、ほとんど存在しないようなものだ。だが、現代の作品の再演や録音や出版の機会を得るのは、なかなか難しい。そんななか、フランスのフィリップ・ユレルに委嘱した《墓(トンボー)》(1999)は、いまや彼の代表作として世界中で再演され続け、驚異的な成功といえるだろう。フィリップ・マヌーリの《奇妙な儀式(ストレンジ・リチュアル)》(2005)は2007年、「現代音楽の牙城」といわれるドナウエッセン現代音楽祭で再演され、それがNHKでも放送されて、逆輸入されたかたちだ。今後、新しい作品を委嘱するだけでなく、それらを活かす続けるため、積極的に働きかけていきたい。

学芸員 雑記

Memorandum

小林旬

静岡音楽館 AOI
学芸員

静岡音楽館
倶楽部
会員
募集中

- 自主公演チケットの優先販売、割引販売
- 情報誌の郵送
- 会員特別コンサートへの招待他 特典多数
- 2,000円/年度

静岡音楽館倶楽部会員の皆さまへ

お名前、ご連絡先、銀行口座等、ご登録内容に変更が生じた場合は、速やかに下記までご連絡ください。なお、平成 22 年度以降の退会をご希望のかたは、平成 22 年 2 月末日までに、静岡音楽館倶楽部事務局へ退会届をご提出ください。ご提出なき場合は自動更新となりますので予めご了承ください。

静岡音楽館倶楽部 法人会員 | かわした歯科クリニック/コカ・コーラセントラルジャパン(株)静岡支店/(株)サンタモンコーポレーション/静岡ガス(株)音楽部/静岡ターミナルホテル(株)/(株)静岡博覧堂/鍼灸・指圧 六番町めちず/(株)タミヤ/(株)竹酔/三菱電機(株)静岡製作所

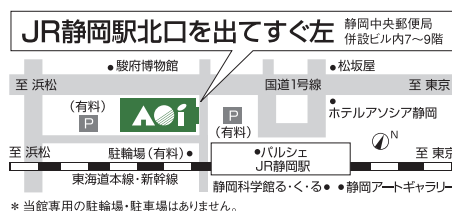


月曜日休館(ただし祝日開館、翌日休館) 年末年始休館12/28~1/4
 〒420-8691 静岡市葵区黒金町1番地の9

お問合せ

054-251-2200

AOI 検索



* 当館専用の駐車場・駐車場はありません。

8Fバーカウンターでワンショット!

AOI主催コンサートでは、会員の方に8Fバーカウンターにてグラスワイン・コーヒー・紅茶をサービスしております。ぜひ、サービスチケットをご利用ください。

サンタモンコーポレーション

特別協賛:

静岡信用金庫 TOKAI

文化庁

助成: AGENCY FOR CULTURAL AFFAIRS 平成21年度文化庁芸術拠点形成事業